

## 第 10 回分子科学研究所オープンハウス

2000年5月13日(土)に第10回分子科学研究所オープンハウスが開催されました。この行事は、全国の大学院生・学部学生および社会人を対象とする見学会です。この見学会は毎年一度春に開催されており、分子研の研究内容を主に学生向けにわかりやすく解説すると同時に、総合研究大学院大学の基盤機関としての分子研の教育活動について外部の人々に知っていただくことをも重要な目的としています。

3月頃から学会誌(日本化学会、日本物理学会、および日本生物物理学会)に広告を掲載し、分子科学関連分野の研究室に電子メールなどで案内を送り、またポスター・チラシを印刷して学会会場や全国の大学で掲示をお願いして参加者を募集しました。参加者は合計53名で、内訳は次の通りです。中部地

区からの参加が多かったのですが、中には鹿児島大学・新潟大学・東北大学など遠方からの参加者もあり、熱意が感じられました。

学部4年生	15
修士1年生	19
修士2年生	13
博士課程学生	5
社会人	1

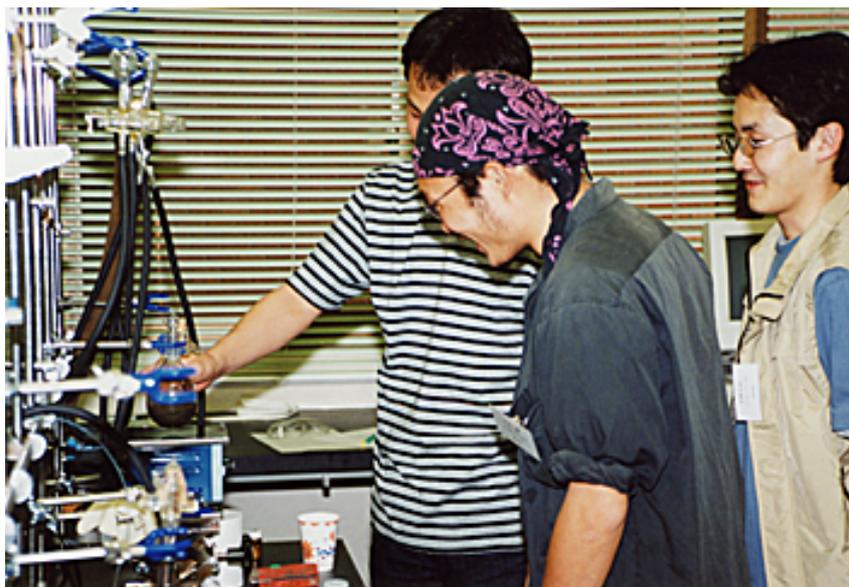


分子研の概要を説明する茅所長



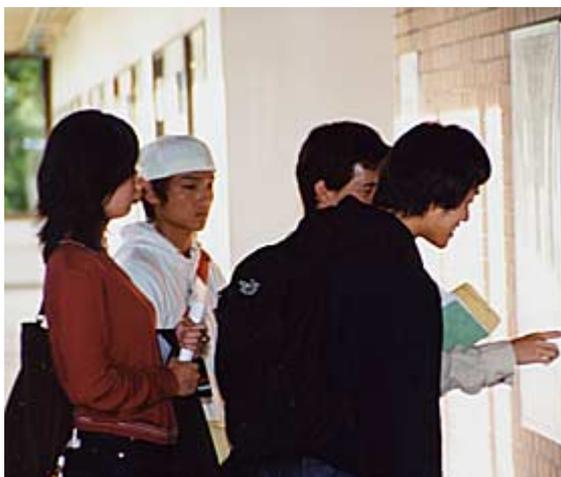
説明に熱心に聞き入る

実験の実演も  
あったりして・・・



当日は、参加者に午後  
1時にコンファレンスセ  
ンターに集まっていただ  
き、映画「分子科学」を  
(待ち時間に)上映した  
あと、茅所長が分子科学

研究所の概要を説明し、続いて田中晃二教授が総合  
研究大学院大学の概要を説明しました。次に総研大  
生(構造分子科学専攻3年)の和田亨君に「学生の  
目から見た総研大」について話してもらいました。



次はどこに行こうかな

このあと約3時間半にわたって、参加者は研究所  
内を自由に見学しました。各研究グループが工夫を  
こらして研究内容を説明し、特に学部学生の人など  
は見たこともないような装置を目の前にして感激し  
ていました。ただ、アンケートを回収してみたところ、  
広すぎて大変・展示場所がわかりにくい、など  
の意見もあり、案内の掲示にもう少し力を入れる必  
要があったようです。

夕方には、参加者と研究所のメンバーが集まって  
職員会館にて懇親会を行ない、和やかな雰囲気の中  
で終了しました。

本年も実り多いオープンハウスを無事終了するこ  
とができました。所内のみなさん、および各大学の  
の方々のご協力・ご理解に感謝いたします。

(永田 央 記)

にぎやかな懇親会

